

鹿児島県立屋久島高等学校創立 70 周年記念事業募金趣意書

屋久島高等学校ならびに屋久島を愛する皆さまには、ますます御健勝のことと拝察申し上げます。

さて、私どもの屋久島高等学校が、八重の連峰の麓に呱呱の声をあげて以来、今年で 70 年の年齢を重ねることになりました。

御承知のとおり、本校は昭和 23 年（1948 年）種子島高等学校分校として創設されました。翌 24 年上屋久高等学校に独立。さらに 2 年後の昭和 26 年、屋久島高等学校と改称され、念願の県立移管もかかないました。しかし、諸般の事情から課程は定時制のままでした。就職する生徒が多い時代に、全日制と同じ授業を受けながらも、定時制という名称故の御苦労を経験された方々も少なくなかったと聞いております。そして昭和 32 年（1957 年）全日制の高校として、新しくスタートしました。その後の商業科、電気科など、普通科以外の学科の変遷は、正に時代の荒波の中に漂った小舟の如きものではありませんでしたが、ともあれこの 70 年間、本校を卒業した生徒は今では 8000 名をこえ、各界で広く活躍されております。

そこで、この 70 周年という節目の年を、屋久島高等学校の過去を顧みるとともに、屋久島の未来への展望を拓く契機にいたしたいと考え、同窓会、PTA、学校が一体となって実行委員会を組織し、下記のと通りの記念事業等を計画いたしました。出費多端の折、誠に恐縮に存じますが、この事業の趣旨に御理解、御賛同をいただき、募金につきましては格別な御支援を賜り、本事業の推進に絶大な御協力を賜りたくお願い申し上げます。

なお、秋の記念式典等の折には、多数御参集いただき、青春の日々の思い出を語り合い、あわせて、わが屋久島高等学校の発展を共に御祝福いただきますよう、心からお待ち申し上げます。

平成 30 年 4 月吉日

屋久島高等学校創立 70 周年記念事業実行委員会
委員長 屋久島高等学校同窓会会長 榎 光徳
副委員長 屋久島高等学校 PTA 会長 松田 純治
副委員長 屋久島高等学校校長 中間 弘

記

1 記念行事

記念文化祭 6月8日（金）9日（土）

記念体育大会 9月9日（日）

記念式典・講演会 11月17日（土）

2 記念事業

屋久島高等学校発展のための援助基金の拡充 環境整備等

3 募金計画

(1) 募金目標額 1千万円

(2) 寄金要領 1人3千円以上を原則とします。ただし、現在学生で、御協力のいただける方はお志で結構です。また生計を一にする家庭で、複数の関係者がいらっしゃる場合は、お二人で五千円などの募金方法でも結構です。関係者以外の方でも、趣旨に御賛同くださいます方々の御協力も、お受けいたします。

(3) 募金締切 平成 30 年 10 月末日

(4) 送金方法 次のいずれかの方法でお願い致します。

ア 「郵便振替用紙」による払込み（同封の振替用紙を御利用ください）

イ 鹿児島銀行、南日本銀行、ゆうちょ銀行への振込み

鹿児島銀行 屋久島支店 普通 3014617 ヤクシマコウコウソウリツ 70 シユウネンキネンジギョウジツコウ
イインカイ

南日本銀行 屋久島支店 普通 1061067 ヤクシマコウコウソウリツナナジユウシユウネンキネンジギョウ
ジツコウイインカイ

ゆうちょ銀行 七八八店 普通 3234797 ヤクシマコウコウソウリツナナジユウシユウネンキネンジギョウ
ジツコウイインカイ

ウ 「現金書留」

エ 学校へ「直接持参」

なお、卒業生が送金の際は必ず卒業年月・科（例 昭和 35 年 3 月商業科）を御記入ください。

(5) 送金先 〒891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦 2479-1

屋久島高等学校内創立 70 周年記念事業実行委員会事務局

TEL0997-42-0013 FAX0997-42-0620

4 事業者募金

実行委員会では、島内事業者の皆様へ、同窓会、PTAの担当者が直接募金のお願いにお伺いしております。この事業の趣旨を御理解していただき御協力をお願い申し上げます。

5 その他

協賛広告の勧誘があることも予想されますが、当委員会とは一切関わりはありませんので、御注意ください。

※趣意書は、後日お送りさせていただきますが、4月の新年度開始からインターネット上で、募金のお知らせを開始しました。

募金の際には、3(4)イの方法でお願いします。各金融機関等にお振込の際は、その旨を E メール(屋久島高校学校メール yakushima-sh@edu.pref.kagoshima.jp)にもお知らせください。